



〈写真〉表紙および1~4 株式会社 SUBARU 提供



2



3



1

本市出身のパラアスリート唐澤剣也選手が、パリ 2024 パラリンピック陸上競技男子 5,000 m (視覚障害 T 11) で、見事銀メダルを獲得し、1,500 m (視覚障害 T 11) で4位入賞を果たしました。東京 2020 大会に続き、2大会連続の銀メダル獲得の快挙を成し遂げました。

市は、市役所本庁舎などに祝福の懸垂幕やポスターを掲出しています。これからも、ますますの活躍を期待しています。

問合せ先 本広報室(TEL 2182)

5000 m 決勝の応援の様子はこちら▶



パリ 2024 パラリンピック 唐澤剣也選手の試合結果

8月30日 陸上男子 5,000 m (視覚障害 T 11)
銀メダル タイム：14分51秒48 (自己新記録・アジア新記録)

9月3日 陸上男子 1,500 m (視覚障害 T 11)
4位入賞 タイム：4分4秒40 (自己新記録・アジア新記録)



パリ 2024 パラリンピック 唐澤剣也選手

ピック銀メダル獲得 感動をありがとう!!

唐澤選手からメッセージ!

2回目のパラリンピック出場であり、最初から「メダルを取る」という気持ちで臨みました。2種目ともに自己ベストを出せて、良かったと思っています。4年後は、今回の結果を超え、金メダルを狙いたいです。

パブリックビューイングや、地元の応援がとても力になり、自己ベストを出す後押しをしてくれたと思っています。吉井さんをはじめ、地元の応援団に本当に感謝しています。ありがとうございました。




唐澤選手が戦いの報告に 市役所へ来庁しました

9月19日、唐澤選手とガイドランナーの小林さん、支援者の吉井さん夫妻が、市役所を訪れ、パラリンピックの成果を報告しました。唐澤選手は、「全力を尽くした走り、結果を残すことができた。市民の皆さんの応援に後押しされた」とあいさつ。市長は「市民に大きな勇気を与えてくれた」とねぎらいました。



唐澤選手を応援する パブリックビューイングが開催されました

8月30日、5,000 mの決勝戦の日に、唐澤剣也小野上応援団主催による応援イベントと、パブリックビューイングが開催されました。会場の小野上公民館へ、約100人が駆け付けて大声援を送りました。接戦の末、見事銀メダルを手にした雄姿に会場は大きな歓声に包まれました。